一般社団法人麻布大学同窓会　2026年　第105号

會報

ALUMNI BULLETIN OF AZABU UNIVERSITY

発行日：2026年10月1日
発行者：一般社団法人麻布大学同窓会
発行責任者：上田 毅
〒252-5201
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71
TEL：042-769-2183
FAX：042-759-0337
Email：doso@azabu-u.ac.jp
HP：https://azabu-doso.com/



CONTENTS

同窓会会長挨拶　同窓会の発展に向けて……同窓会会長 上田 毅……2
部会活動報告 獣医部会 動物応用部会 生命・環境科学部会……3
同窓会新役員の紹介……4
感謝状 ・ 支部活動報告……6
栃木県人会・獣医保健看護学科1、2、3年次 クラス会……7
From Campus 獣医保健看護学科
6号館6402実習室がリニューアル～学生と動物がともに学ぶ新たな拠点へ～……8
麻布大学 学部・大学院在籍学生数、卒業生数・学位授与者数、国家試験結果……9
令和8年度 定時代議員会（議事抜粋）……10
令和7年度 同窓会 年会費納入について ・ 訃報……15
同窓会 Information……16

会長挨拶

同窓会の発展に向けて



麻布大学同窓会 会長　上田 毅
Ueda Tsuyoshi
獣医学科昭和 51 年卒業

昭和51年卒業アルバムより（AIにてカラー化）

会長に就任いたしました昭和51年、麻布獣医科大学卒業の上田 毅です。

学生時代は、楽しく充実した学生生活で、多くの仲間に恵まれ、卒業後も麻布大学のお陰で今日の自分があると思っております。

片田舎の淵野辺という地において県人会等で利用した「日清楼」、「ぎんなん亭」や「ゆたか寿司」、1年時の寮生活での「寮周り」等の思い出は昨日のように思い出します。

卒業後は一貫して「馬の世界」で過ごしております。

獣医師資格者が約40,000人、産業動物関係者約4,000人、馬関係者約400人という狭い世界でありますので、これだけ馬の世界で過ごしておりますとほとんどが顔なじみではありますが、特に麻布大学の卒業生というだけで一気に打ち解ける関係は、獣医学を核とした小さな学校ゆえの絆の強さを感じます。

今まで、麻布大学同窓会の役員をやっておりましたが、会長となると急に肩の荷が重たく感じます。

それでも、青木ふき乃氏、伊藤悦子氏、奥田雄二氏の3名に、引き続き副会長として支えていただけることを大変心強く思っています。

定款にあるのは「母校麻布大学との連携を密にして、会員相互の親睦を図るとともに会員活動を支援し、もって母校麻布大学の発展に寄与し、社会に貢献することを目的とする。」です。

ご承知のとおり、少子化の進行に伴う18歳人口の減少により、大学を取り巻く環境は今後ますます厳しくなることが予想されています。大学進学者数の減少が見込まれる中、母校がこれからも発展していくためには、教育・研究の充実に加え、卒業生とのつながりや同窓会の果たす役割もますます重要になるものと考えています。

一方、同窓会においても、若い世代の正会員参加や活動への理解を広げ、将来にわたって活力ある組織を維持していくことが大きな課題となっています。このような時代だからこそ、同窓会の役割を改めて考え、会員の皆様とともに活動を進めていかなければならないと考えております。

そのためにも、獣医部会、動物応用部会、生命・環境科学部会の3部会が、それぞれの特色を生かしながら連携し、同窓会全体をさらに盛り上げていただきたいと思います。

皆様のお力をお借りしまして、同窓会並びに大学の発展に尽くしていきます。

どんな些細なことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。併せて、ご指導ご協力をお願いいたします。

部会活動報告

卒業した学部・学科により、「獣医部会」「動物応用部会」「生命・環境科学部会」の3部会があり、それぞれ卒業生や在学生に向けて活動を行っています。

獣医部会

「世界獣医師会大会」「日本獣医師会獣医学術学会年次大会」における麻布大学同窓会交流会開催の報告

（令和8年4月22日）



1995年の横浜大会以来、31年ぶりの日本開催となった世界獣医師会大会で大いに盛り上がる中、本年は初めて私立5大学（日本大学、日本獣医生命科学大学、北里大学、酪農学園大学、本学）揃い踏みの交流会が第一ホテル東京の各会場にて開催された。当初、事前登録では申し込み人数が伸び悩み、不安を感じながらも、蓋を開けてみたら、やはり麻布大学の絆は強く、当日参加の先生方が多数詰めかけてくださり、当日急遽増席をするうれしい悲鳴となった。

神奈川県支部、父母会会長の岡本浩介先生の開会のお言葉に始まり、福山守同窓会会長のご挨拶、ご来賓の小倉弘明理事長、村上賢学長にご祝辞をいただいた後、参加者の中で一番卒業年度が新しい平成23年卒、小河陽先生の乾杯により交流会はスタートした。途中、藏内勇夫世界獣医師会会長も来場され、会長も含め、参加者全員で写真撮影を行った。

もちろん交流会に欠かせぬ應援團の演武も埼玉県獣医師会会長で初代應援團長中村滋先生の大号令のもと、OB会の面々勢ぞろいでご披露いただいた。

宴の締めは、青木ふき乃同窓会副会長の音頭による一本締めで大いに盛り上がった。その後も各々二次会、三次会へと東京の街に繰り出し大いに楽しんだようである。

獣医部会代表者　中畑嗣也

今年度開催行事のお知らせ

動物応用部会

「動物応用科学科 創設50周年祝賀会」

家畜環境学科、環境畜産学科、動物応用科学科へと名称を変えながら歩んできた動物応用科学科は、2026年に創設50周年をむかえました。この節目を記念し、「学科創設50周年祝賀会」を開催いたします。

日時　令和8年11月14日（土）12:30受付
会場　麻布大学 8号館 百周年記念ホール

皆様のご参加をお待ちしております。

生命・環境科学部会

「就職業界研究会」

日時　令和8年10月30日（金）予定
会場　麻布大学 2号館

卒業生のいる企業による企業説明会を麻布大学内で開催します。先輩からの就活アドバイスを直接聞くことができます。

獣医部会

「麻布大学同窓会交流会」

決まり次第同窓会ホームページにてお知らせいたします。

同窓会新役員の紹介

令和10年度定時代議員会終結のときまで

役員紹介　2行目：学部・学科・卒業年　3行目：現職　4行目：学生時代の所属研究室・部活など



上田　毅　　会長

獣医学部　獣医学科　S51年卒
全国公営競馬獣医師協会会長
應援團/相撲部



青木　ふき乃　　副会長

獣医学部　獣医学科　S61年卒
(公社)千葉県獣医師会事務局
公衆衛生学第二　・　オペ研



伊藤　悦子　　副会長

獣医学部　環境畜産学科　S61年卒
動物ライター　・　記者
実験動物学　・　麻布徒歩旅行会



奥田　雄二　　副会長

環境保健学部　環境保健学科　S57年卒
(一財)新潟県環境衛生研究所　前理事長
食品衛生学　・　スキー愛好会



岡本　浩介　　理事

獣医学部　獣医学科　S60年卒
岡本動物病院　院長、神奈川県獣医師会　元副会長
臨床繁殖学　・　二輪愛好会



中畑　嗣也　　理事(事業担当)

獣医学部　獣医学科　H9年卒
なかはた動物病院　院長、(公社)横浜市獣医師会常務理事
公衆衛生学第一・準公式野球部/野鳥研



大島　義之　　理事

獣医学部　動物応用科学科　H10年卒
(一財)日本生物科学研究所
栄養学　・　テニス同好会(現テニス部)



高井　俊生　　理事

獣医学部　動物応用科学科　H16年卒
フィード・ワン㈱
動物行動管理学　・　剣道部



前橋　昌幸　　理事

環境保健学部　環境保健学科　S60年卒
横浜市衛生研究所
ゴルフ愛好会



石﨑　直人　　理事

環境保健学部　衛生技術学科　H2年卒
麻布大学　生命・環境科学部　教授
微生物学　・　農村文化研究会



海老澤　隆宏　　理事

環境保健学部　環境保健学科　H5年卒
いであ㈱
食品衛生学



石黒　聖三　　理事

環境保健学部　環境保健学科　H6年卒
石黒建設㈱　代表取締役
分析化学　・　バスケットボール同好会



志波　洋輔　　理事

獣医学部　獣医学科　S60年卒
しば動物病院　院長
放射線学　・　陸上競技部



鈴木　青磁　　理事

獣医学部　獣医学科　S55年卒
元　山形県職員、現　専門学校講師
実験動物学



小澤　俊彦　　理事

獣医学部　獣医学科　S54年卒
(一社)山梨県食品衛生協会　事務局長・専務理事
伝染病学



野田　哲郎　　理事

獣医学部　獣医学科　S49年卒
函南町議会議員
外科学



三輪　良幸　　理事

獣医学部　獣医学科　S49年卒
三輪獣医科　院長



平沢　久史　　理事

獣医学部　獣医学科　S50年卒
(一社)長野県獣医師会　理事
解剖学　・　バスケットボール同好会



亀森　泰之　　理事

獣医学部　獣医学科　S54年卒
瀬戸内しっぽクリニック　院長
生理学　・　ボクシング部



渡邊　大直　　理事

獣医学部　獣医学科　S54年卒
但馬牛飼育(元但馬牛博物館館長)
外科学　・　應援團/相撲部



木村　俊也　　理事

獣医学部　獣医学科　H2年卒
愛媛県食肉衛生検査センター
衛生学第一　・　準硬式野球部



佐藤　砂登史　理事

獣医学部　獣医学科　S54年卒
(有)時代屋動物病院　院長
應援團/ラグビー部



中村　浩　　理事

獣医学部　獣医学科　S55年卒
中央犬猫医院　院長
外科学　・　應援團/相撲部/剣道部



田原口　智士　理事(事業担当)

獣医学部　獣医学科　H4年卒
麻布大学　獣医学部　教授
微生物学第一　・　ラグビー部



大仲　賢二　　理事(総務担当)

獣医学部　獣医学科　H5年卒
麻布大学　獣医学部　准教授
生化学　・　ダイビングサークル



市原　伸恒　　理事（会計担当）

獣医学部　獣医学科　H5年卒
麻布大学　獣医学部　准教授
解剖学第一



島田　純　　理事

獣医学部　獣医学科　H4年卒
千葉県東部家畜保健衛生所　所長
寄生虫学　・　ラグビー部



小野澤　裕也　理事(事業担当)

環境保健学部　衛生技術学科　H10年卒
麻布大学　生命・環境科学部　教授
衛生学



宮手　浩　　理事（総務担当）

獣医学部　獣医学科　S51 年卒
(一社)麻布大学同窓会　事務局長
馬術部



渋谷　光彦　　監事

獣医学部　獣医学科　S56年卒
元神奈川県湘南家畜保健衛生所　所長
ラグビー部(現OB会長)



家入　秀明　　理事

獣医学部　獣医学科　S62 年卒
㈲ポットベリー　代表取締役
生理学第二・アメリカンフットボール同好会



折戸　謙介　　監事

獣医学部　獣医学科　H2年卒
麻布大学　獣医学部　教授
生理学第二　・　軽音楽研究会

役員名簿、各支部役員名簿は、ホームページからもご覧になれます。
https://azabu-doso.com/roster/

感謝状贈呈

令和8年度定時代議員会の終結をもって任期満了となり退任されました福山守前会長に感謝状を贈呈しました。

福山前会長は、本会が任意団体であった平成27年6月から本会会長を務め、本会をけん引し、一般社団法人化を成し遂げるなど本会の発展に多大な貢献をされてきました。



福山　守 様

推薦者
宮手　浩　理事(事務局長)

同窓会会長として本会の発展のため永年に亘りご尽力いただきその功績は真に大いなるものがありました
深く感謝の意を表します

支部活動報告

https://azabu-doso.com/subcommittee/branch/

麻布大学同窓会は、都道府県及び横浜市で支部として、同窓会活動・在学生の支援活動を行っています。支部総会は、活動報告のほか、同郷の同窓生が集い、大学の近況などを共有する貴重な機会です。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。支部事務局へご連絡ください。

令和8年度 支部総会開催状況(開催日順)　令和8年9月まで

開催日	支部	開催地	出席者
5月31日	栃木県	宇都宮市	茅沼　秀樹講師
6月14日	群馬県	渋川市	来賓なし
	千葉県	千葉市	小倉　弘明理事長
7月4日	香川県	高松市	来賓なし
	茨城県	水戸市	大石　元治講師
	鹿児島県	鹿児島市	村上　賢学長
7月11日	福岡県	福岡市	小倉　弘明理事長
			上田　毅会長
7月12日	岐阜県	岐阜市	青木　卓磨准教授
	富山県	富山市	村上　賢学長
7月18日	山形県	山形市	茅沼　秀樹講師
7月20日	静岡県	静岡市	石﨑　直人教授
7月25日	佐賀県	佐賀市	岡谷　友三
			ｱﾚｼｬﾝﾄﾞﾚ講師
7月26日	長野県	松本市	村上　賢学長
			上田　毅会長
	岡山県	岡山市	恩田　賢教授
8月2日	新潟県	新潟市	長井　誠教授
8月23日	徳島県	徳島市	大仲　賢二准教授
8月29日	山口県	山口市	風間　啓助教
8月30日	福島県	郡山市	折戸　謙介教授
9月5日	北海道	札幌市	田原口　智士教授
	秋田県	秋田市	平　健介教授
	島根県	出雲市	栗林　尚志教授
9月19日	鳥取県	倉吉市	押田 敏雄名誉教授
	大分県	大分市	小倉　弘明理事長
9月24日	横浜市	横浜市	栗林　尚志教授
9月27日	埼玉県	さいたま市	村上　賢学長
			高木　哲教授

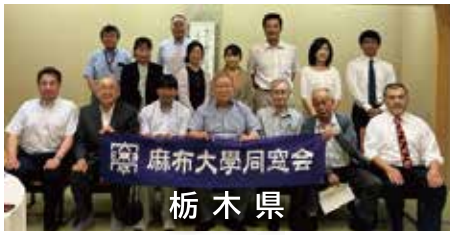
地区ブロック会議開催状況(開催日順)

開催日	ﾌﾞﾛｯｸ	開催地	出席者
7月11日	九州	福岡県	小倉理事長
			上田会長
9月12日	四国	香川県	村上学長
			上田会長



各支部の開催報告については、
ホームページからご覧になれます
総会の写真なども掲載していますので、
是非ご覧ください

















栃木県人会
「ギョウパ（餃子パーティー）」開催報告

令和８年7月3日、麻布大学近くの鳥ふく（淵野辺）において、栃木県人会を開催いたしました。

同窓会栃木県支部は、平成24年度から栃木県人会の再立ち上げを支援し、その後も毎年県人会の開催を支え、支部と学生との交流を深めてきました。一時、コロナや本県での豚熱発生により開催を中止していましたが、今回、昨年度に引き続きの開催となりました。



参加者は、2年生から6年生の学生12名、小動物外科学研究室青木卓磨准教授、学園職員の後藤さん及び栃木県支部会員5名、計19名になり、故郷の話や卒業後の就職のことなど話題は尽きず盛大な会となりました。

今回も、参加された学生さんには、本場、宇都宮から持参した宇都宮餃子（昨年度の大学祭で実演販売実施）をお土産にふるさと栃木の余韻に浸ってもらえたと自負しております。

今後も学生と同窓会の関係を持ち続け、学生の皆さんに同窓会の存在を身近に感じてもらい、卒業後、同窓会に気軽に参加してもらえるよう努力していきたいと思います。

栃木県支部事務局 市川 優



獣医保健看護学科1,2,3年次
新しくなった教室で学年を越えて交流しました！

2026年7月31日に、獣医保健看護学科の1，2，3年生を対象とした「感謝を伝える会・懇親会」が開催されました。今回の会では、私たち看護学科の学生のために、のびのびと過ごせる新しい教室へと工事してくださった方々へ感謝を伝えるとともに、学年を越えた交流が行われました。

当日は、綿あめ作りやオードブル、飲み物などを楽しみながら、参加者同士で交流をしました。また、看護学科の先生方に関する○×クイズでは、普段の授業では知ることのできない先生方の一面を知ることができました。さらに、3年生から研究室の簡単な紹介もあり、これからの学びについて知る機会となりました。その後には、学生、先生方、教室の工事に関わってくださった方々を交えた班で、イラスト伝言ゲームを行いました。学年や立場を越え、一緒になって協力することで、自然と会話も増え、会場は大いに盛り上がりました。

今回の会を通して、普段の学校生活であまり関わる機会のない方々とお話しすることができ、短い時間ではありましたが、とても貴重な時間となりました。また、私たちのために素敵な教室を手掛けてくださった方々に、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。新しくなった教室で学べることへの感謝を忘れずに、これからも勉強に励んでいきたいと思います。

獣医保健看護学科 1年次 楡井真優



実習室リニューアルの紹介は次のページへ ▸

From Campus

獣医保健看護学科

6号館6402実習室がリニューアル ～学生と動物がともに学ぶ新たな拠点へ～



この夏、6号館6402実習室がリニューアル工事を終え、明るく機能的な空間へと生まれ変わりました！本実習室の最大の特色は、「学生が動物に触れ合いながら学習が可能」な点です。実習時のモデル犬はもちろん、日常的にも様々な犬や猫たちが立ち寄り、動物たちと時間を共にしながら看護の現場に近い環境で学べる仕様となりました。可動式のデスクやトリミング・シャンプー設備を備えており、多目的な講義・実習にも使用される予定です。

実際の動物たちと過ごす時間は、学生の学習意欲を高める大きな原動力となることと考えています。さらに、講義時間外は、互いに励まし合いながら国家試験に向けて勉強に励む場や、自習の場としても活用される予定です。

今後はさらなる教育環境の拡充に向け、各種医療機器の導入・充実も目指しております。同窓生の皆様の温かいご支援を賜れますと幸いです。未来の愛玩動物看護師となる学生たちが集う新たな拠点を、ぜひ一度見学にお越しいただければと思います。

獣医保健看護学科准教授　今井彩子
獣医保健看護学科長　　栗林尚志



6402実習室のリニューアルに伴い、工事をしてくださった方々と獣医保健看護学科の先生、学生で懇親会を行いました。

看護学科3学年が集まり、先生方や工事の方と一緒にレクを行い、とても有意義な時間を過ごすことができ、良い思い出となりました。

6402実習室は、とてもカラフルで可愛い部屋になり、毎日勉強したり、動物たちと遊んだりすることがとても楽しみになりました。懇親会では、学生たちが初めて部屋に入った時の笑顔がとても印象的でした。これから、6402実習室でたくさん勉強して、国家試験に向けてみんなで頑張っていきたいです！

獣医保健看護学科 3年次 田﨑 葵



懇親会の様子は前ページ(p7)でもご紹介

2026年度 麻布大学 学部・大学院在籍学生数

（令和8年5月1日現在）（人）

学部	学科	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	合計
獣医学部	獣医学科	141	144	146	159	137	130	857
	獣医保健看護学科	81	85	66				232
	動物応用科学科	146	146	133	150			575
生命・環境科学部	臨床検査技術学科	95	90	91	98			374
	食品生命科学科	46	53	47	51			197
	環境科学科	78	76	72	60			286
計（学部）		587	594	555	518	137	130	2,521
大学院 獣医学研究科	獣医学専攻博士課程	6	9	2	7			24
	動物応用科学専攻博士前期課程	22	35					57
	動物応用科学専攻博士後期課程	4	3	0				7
大学院 環境保健学研究科	環境保健科学専攻博士前期課程	7	8					15
	環境保健科学専攻博士後期課程	2	1	0				3
計（大学院）		41	56	2	7			106

（出典：令和7年度学校法人麻布獣医学園事業報告）

2025年度 麻布大学 卒業生数・学位授与者数

（人）

学部	学科	合計
獣医学部	獣医学科	154
	動物応用科学科	130
生命・環境科学部	臨床検査技術学科	96
	食品生命科学科	41
	環境科学科	62
計（学部）		483
大学院 獣医学研究科	獣医学専攻博士課程	13
	動物応用科学専攻博士前期課程	20
	動物応用科学専攻博士後期課程	3
大学院 環境保健学研究科	環境保健科学専攻博士前期課程	8
	環境保健科学専攻博士後期課程	2
計（大学院）		46

（出典：令和7年度学校法人麻布獣医学園事業報告）

国家試験結果

第77回獣医師国家試験

令和8年 2月17, 18日実施

区分	受験者数（新卒者）	合格者数（新卒者）	合格率
全国	1,006	844	83.9%
本学	139	120	86.3%

（出典：農林水産省ホームページ）

第72回臨床検査 技師国家試験

令和8年 2月18日実施

区分	受験者数（新卒者）	合格者数（新卒者）	合格率
全国	4,064	3,793	93.3%
本学	56	50	89.3%

（出典：厚生労働省ホームページ及び
令和7年度学校法人麻布獣医学園事業報告）

同窓会活動報告

令和８年度 第１回 理事会 令和８年５月23日㈯ 開催
定時代議員会 令和８年６月27日㈯ 開催
第２回 理事会 令和８年６月27日㈯ 開催

令和8年度 定時代議員会（議事抜粋）

■令和７年度事業報告

総 括

引き続き、代議員会及び理事会は、オンラインで開催した。

コロナ禍から日常が戻り、代議員会及び理事会の対面開催の要望があることから、各部会及び各支部に検討を依頼した。第2回理事会において、その検討結果を踏まえた任期中1回の対面開催を行うこととする事業計画を承認した。

主要事業は、概ね順調に行われたが、正会員数の増加に努めたにもかかわらず、正会員数の減少に歯止めがかからなかった。

1　会議　　原則、オンラインで開催した。

⑴ 定時代議員会

ア 日時 令和7年6月21日㈯13時30分～15時30分

イ 場所 麻布大学 本館第1会議（対面出席者）

ウ 出席代議員 61名 （オンライン 41名
対面 6名　委任状 4名
書面議決 10名） 欠席代議員 0名

エ 出席理事 6名 （オンライン 1名　対面 5名）

オ 出席監事 1名 （オンライン 1名 ）

カ 議長 笹子良紀、小野澤裕也

キ 議事録署名人 笹子良紀、小野澤裕也、関水潔、曽川一幸

ク 議事

（ｱ）報告事項

ａ 令和6年度事業報告の件

ｂ 令和7年度事業計画及び令和7年度収支予算の件

（ｲ）議案 令和6年度収支決算承認の件
令和6年度監査報告

⑵ 第1回理事会

ア 日時 令和7年5月31日㈯13時30分～14時25分

イ 場所 麻布大学 本館第1会議（対面出席者）

ウ 出席理事 24名 （オンライン 19名　対面 5名）
欠席理事 7名　出席監事 2名

エ 議事

（ｱ）第1号議案 令和6年度 事業報告承認の件

（ｲ）第2号議案 令和6年度 決算承認の件
令和6年度 監査報告

（ｳ）第3号議案 令和7年度 定時代議員会提出議題及び議案承認の件

（ｴ）第4号議案 令和7年度 定時代議員会書面議決権行使承認の件

⑶ 第2回理事会

ア 日時 令和8年3月14日㈯13時30分～14時50分

イ 場所 麻布大学 本館第1会議室（対面出席者）

ウ 出席理事 27名 （オンライン 22名 対面 5名）
欠席理事 3名　出席監事 2名

エ 議事

（ｱ）第1号議案 令和8年度事業計画承認の件

（ｲ）第2号議案 令和8年度収支予算書承認の件

（ｳ）第3号議案 職員就業規則全面改正承認の件

（ｴ）第4号議案 職員給与規程全面改正承認の件

（ｵ）第5号議案 契約職員規程全面改正承認の件

（ｶ）第6号議案 令和8年度定時代議員会召集の件

⑷ 第1回担当理事会
書面議決（議決日：令和7年7月10日）
会員表彰規程に基づき推薦のあった会員の表彰について審議し、承認した。

⑸ 第2回担当理事会
書面議決（議決日：令和7年11月17日）
契約職員給与の改定について審議し、改定金額を承認した。

⑹ 第3回担当理事会
書面議決（議決日：令和7年12月8日）
会員表彰規程に基づき推薦のあった会員の表彰について審議し、承認した。

⑺ 委員会等

ア 交流委員会
大学祭について、メール等で調整し、事前準備、当日活動、撤収等行った。

イ 広報委員会
（ｱ）会報の原稿について、メール等で校正等を行った。
（ｲ）ホームページ、LINEを活用し、広報活動を行った。

2　正会員への勧誘促進

⑴ 支部及び地区ブロック
非正会員に支部総会などへの出席を呼び掛け、正会員への勧誘を行った。

⑵ 部会行事参加者に正会員への勧誘を行った。

ア 動物応用部会
卒業生と在学生の集う会

イ 生命・環境科学部会
就職業界研究会

⑶ 卒業後初年、3年、5年、20年及び30年の一般会員に会報及び電子版会報を紹介するチラシを提供し、勧誘した。

⑷ 卒業式で卒業生に記念品及び加入促進案内（住所確認調査）を配付し、正会員への勧誘を行った。

3　支部及び地区ブロック活動への支援

⑴ 支部及び地区ブロックが開催する事業経費の一部を補助した。

⑵ 支部総会及び地区ブロック会議に派遣した大学教職員等の経費を負担した。

⑶ 正会員勧誘促進事業 5支部（埼玉県支部、長野県支部、静岡県支部、大阪府支部、福岡県支部）56,980円

4　広報活動

⑴ 会報・学園情報

ア 会報を10月及び3月に発行し、正会員、一般会員（卒業後初年、3年、5年、20年及び30年）及び準会員（学生）の父母に配付した。
配布部数：15,225部
（内訳：10月号 7,264部、3月号 7,961部）

イ 電子版会報（ホームページ）を紹介するチラシを作成し、一般会員（卒業後初年、3年、5年）に配布した。
配布部数：1,716部
（内訳：10月号 929部、3月号 787部）

⑵ ホームページ
活動を会員に広く周知するために、随時更新した。
7年度アクセス数：5,139件
お知らせ：13回、部会報告、支部総会開催報告、ホーム画面更新

内容：「【麻布大学】「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特性対応型）」の中間評価で最高評価「S」を獲得！」、「「日本獣医師会獣医学術学会年次大会」における麻布大学同窓会交流会開催の報告」、「卒業生後継者・子女等特別入学試験説明会が開催されます」、「7/13 硬式庭球部 創立50周年記念祝賀会 開催しました」、「【夏期休業のお知らせ】と休業中の各種証明書の発行について」、「女性交流ランチ会　＊麻布大学静岡県同窓会、「同窓会報103号　発行しました」、「麻布大学祭2025　同窓会コーナーのお知らせ」、「【冬期休業のお知らせ】と休業中の各種証明書の発行について」、「〔卒業生の栄誉〕和賀正洋氏、学会発表賞の受賞」、「第41回世界獣医師会大会・第43回日本獣医師会獣医学術学会年次大会における『麻布大学同窓会交流会』のお知らせ」、「同窓会報104号　発行しました」、「一般社団法人麻布大学同窓会会長候補者選挙（告示）」

5　大学祭への参加

令和7年10月25日㈯・26日㈰に開催された大学祭に交流委員会を中心として、参加した。

来場者 約5,000人（昨年度 約9,000人）

⑴ 落花生の販売（千葉県支部）　完売
⑵ 黒豆の枝豆、黒にんにくの販売（兵庫県支部）　ほぼ完売
⑶ 宇都宮餃子の調理販売（栃木県支部）　ほぼ完売
⑷ 動物相談コーナー（千葉県・神奈川県・横浜市支部）
32件の相談が寄せられた。
⑸ 麻布大学アカデミー～卒業生による講演会～
講　師　山下邦枝先生（獣医学科卒）
福田弥生先生（健康環境科学科卒）
会　場　2号館2階202講義室
参加者　約40名
⑹ プレ卒業生と在学生の集う会（動物応用部会）

6　会員個人情報の管理と利用

⑴ 学校法人麻布獣医学園との「覚書」に基づき今年度も卒業生名簿を随時更新した。
⑵「一般社団法人麻布大学同窓会の保有する個人情報の取扱いに関する規程」を遵守し、大学の事業、本会の事業（部会及び支部、ブロック活動）、同期会等に会員情報を提供した。

ア 大学の事業
（ｱ）学長交代を知らせる挨拶状送付のため、支部長の連絡先を提供した。
（ｲ）卒業生調査の為、令和6（2024）年、令和2（2020）年、平成27（2015）年及び平成22（2010）年卒業生データを提供した。
（ｳ）朝日新聞「大学ランキング」アンケート回答の為、2025年の卒業生数を提供した。

イ 支部の事業
北海道支部、茨城県支部、神奈川県支部、長野県支部（2）、静岡県支部、大阪府支部、奈良県支部、福岡県支部、長崎県支部、宮崎県支部及び鹿児島県支部に宛名ラベルを提供した。

ウ 同期会
獣医学科昭和45年卒、同昭和50年卒、同昭和51年卒、同昭和54年卒（2）、同平成5年卒の幹事に宛名ラベルを提供した。

エ 研究室
環境保健学部環境保健学科食品衛生学研究室及び同環境衛生学（環境資源学、土壌環境学）研究室に在籍したOB会幹事に宛名ラベルを提供した。

7　部会活動

⑴ 獣医部会
令和8年4月21日㈫～24日㈮に東京国際フォーラムで開催される第41回世界獣医師会大会及び第43回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和7年度）に参加する会員との親交を図るために開催する「交流会」の準備を進めた。
日　時　令和8年4月22日㈬18：30～
会　場　第一ホテル東京
⑵ 動物応用部会
令和7年11月15日㈯に「卒業生と在学生の集う会」を開催した。（伊藤悦子副会長出席）
会　場　麻布大学8号館百周年記念ホール
参加者　動物応用科学科2年次　130名
卒業生　28名
業　界　16ブース
⑶ 生命・環境科学部会
令和7年11月7日㈮に「就職業界研究会」を開催した。（奥田雄二副会長出席）
会　場　麻布大学大教室、
8号館百周年記念ホール・6階講義室
参加者　在学生 約160名
卒業生 39名
31企業・団体

8　準会員（学生）への支援

⑴ クラス会・県人会、課外活動（自治会）及び大学祭（大学祭実行委員会）に対して補助をした。
クラス会　獣医保健看護学科、動物応用科学科2年次
栃木県人会
課外活動　800,000円
大 学 祭　100,000円
⑵ 学内に飲料等の自動販売機（21台）、証明写真機（1台）及び複写機（1台）を設置し、市価より安価で飲料、カップ麺、証明写真等を提供した。
⑶ 卒業式で卒業生に記念品（名刺入れ）を贈呈した。
贈呈数：528個（名刺入れ 492個、ペン 1個、
防災マルチポーチ 35個
⑷ 入学生に白衣を贈呈した。
引換券配布数　566枚、白衣引換数　541着

9　福利厚生・表彰・慶弔事業

⑴ フリーデンダイニング、レンブラントホテル東京町田及び東横イン横浜線淵野辺駅南口の福利厚生3施設について、ホームページ等で周知した。
⑵ 会員表彰規程に基づき功績顕著であった会員を表彰した。
志村定雄氏（神奈川県支部）
川向和雄氏（宮城県支部）
⑶ 慶弔規程に基づき弔慰金等を支給した。
ア 弔慰金及び弔電　1件
イ 弔電　6件
⑷ 災害救助法が適用された市町村に居住する正会員の住居の罹災に対して調査活動費（300円/件）を支給した。また、対象支部に見舞状を送付した。
今年度は、見舞金（10,000円）の支給はなかった。
ア 適用災害 6件（延べ97市町村）
イ 調査依頼支部 延べ14支部
ウ 見舞金　0件
エ 調査活動費　79件（調査対象者）

災　害	調査依頼支部（対象市町村数）
令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨	石川県（1）、山口県（1）、福岡県（1）、熊本県（11）、鹿児島県（4）
令和7年台風第15号等に伴う災害	静岡県（10）
令和7年9月12日からの大雨	三重県（1）
令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災	大分県（1）
令和7年青森県東方沖を震源とする地震	青森県（12）、岩手県（12）
令和8年1月21日からの大雪	青森県（21）、秋田県（7）、山形県（11）、新潟県（4）
11件	延べ14支部（延べ97市町村）

■令和８年度事業計画

基本方針

麻布大学との連携を密にし、会員相互の親睦を図るとともに、社会情勢に対応した事業を展開し、麻布大学の発展に寄与していく。

正会員（旧：維持会員）数が漸減していく傾向に歯止めがかからないことから、正会員数の増加に努めていく。

引き続き、一般社団法人としての内部体制及び内部規程等の整備を進めていく。

1　一般社団法人の運営

専門家の指導を受け、関係法令を遵守し、適正な法人運営に努める。

⑴ 税理士の指導を受け、適正な会計処理を行う。
⑵ 法務局への役員の変更登記を適切に行う。
⑶ 内部体制及び内部規程の整備を図る。

2　正会員への勧誘促進

各種事業を通じて、減少している正会員数の増加に努める。

⑴ 支部及びブロックが行う勧誘促進事業を支援する。
提出された勧誘促進事業計画に基づき経費の一部を補助する。
例：一般会員に会費の納入案内を送付し、正会員に勧誘する。
⑵ 各部会が行う事業に参加した一般会員を正会員に勧誘する。
ア 獣医部会：日本獣医師会獣医学術学会年次大会開催時の交流会
イ 動物応用部会：卒業生と在学生の集う会及び動物応用科学科創設50周年祝賀会
ウ 生命・環境科学部会：就職業界研究会
⑶ 卒業後20年及び30年の一般会員に会報及び学園情報を提供し、正会員に勧誘する。
⑷ LINE公式アカウントを活用し、正会員の勧誘につなげる。
⑸ 卒業生に贈呈する記念品に勧誘案内文（住所確認調査）を同梱し、正会員に勧誘する。
⑹ 新入生に記念品及びLINEへの案内文を配布し、卒業後の正会員への勧誘につなげる。

3　支部及びブロック活動への支援

支部及びブロック活動を活発にするため、支援する。

⑴ 支部及びブロックの事業経費の一部を補助する。
⑵ 支部総会及びブロック会議に派遣する大学教職員等の経費を全額負担する。

4　広報活動

⑴ 会報
本会の活動を広く伝えるため、会報を発行する。年1回の発行にするが、ページ数を増やすことなどで、内容は落とさず、より見やすく、充実した内容の会報にしていく。
ア 正会員、卒業後20年及び30年の一般会員並びに準会員の父母に送付する。
イ 卒業後初年、3年及び5年の一般会員に電子版会報（ホームページ）を紹介するチラシを送付する。
⑵ ホームページ
本会の活動を会員に広く周知するために、ホームページを活用し、随時、更新する。
⑶ LINE
新たな情報発信手段として開設したLINEの公式アカウントを活用して、本会の情報を発信していく。

5　大学祭への参加（10月24日㈯・25日㈰）

獣医部会、動物応用部会及び生命・環境科学部会は、地域住民及び準会員との交流を図るため、大学祭に参加し、次の催物を行う。

⑴ 落花生の販売（千葉県支部）
⑵ 支部による地場産品等の販売
⑶ 動物相談コーナーの設置
⑷ にこにこ星ふちのべ商店会による飲食物の販売
⑸ 麻布大学アカデミー
発展的解散した麻布獣医学会及び麻布環境科学研究会に代る事業として、大学祭2日目に講演会を麻布大学と共催する。

6　会員個人情報の管理と利用

会員の個人情報を適切に管理し、利用する。

⑴ 学園との「覚書」に基づき、会員名簿を随時更新する。
⑵ 一般社団法人麻布大学同窓会の保有する個人情報の取扱いに関する規程を遵守し、部会、支部及びブロック活動、同期会、研究室OB会等に会員情報を提供する。

7　部会活動

⑴ 獣医部会
ア 令和8年4月21日㈫～24日㈮に東京国際フォーラムで開催される第41回世界獣医師会大会及び第43回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和7年度）に参加する会員との親交を図るための「交流会」を開催する。
イ 第44回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和8年度）に参加する会員との親交を図るための「交流会」を開催する。（年次大会開催日、会場：未定）
⑵ 動物応用部会
ア ①学生の進路・就職支援活動、②卒業生及び大学・学生の繋がりの形成、③大学と社会の強い繋がりの形成を目的として、大学の協力を得て、「卒業生と在学生の集う会」を開催する。
イ ①卒業生の懇親、②動物応用科学科の現状と卒業生の社会での活躍の共有、③在学生参加の周知により、卒業生から在学生への進路支援の一助とする「動物応用科学科創設50周年祝賀会」を開催する。
⑶ 生命・環境科学部会
①就職活動及びキャリア形成、②部会会員の親睦及び新たな正会員の勧誘を目的として、大学と共同して、「就職業界研究会」を開催する。

8　準会員への支援

準会員の各種活動を活発にするため、支援する。

⑴ クラス会・県人会の開催、課外活動（自治会）及び大学祭（大学祭実行委員会）の開催に係る経費の一部を補助する。
⑵ 学内に飲料等の自動販売機、証明写真機及び複写機を設置し、市価より安価で提供する。
⑶ 新入生に、実習で使用する「白衣」を贈呈する。
⑷ 卒業式において、卒業生に記念品を贈呈する。
⑸ 「卒業生と在学生の集う会」及び「就職業界研究会」を大学の協力を得て、開催し、就職を支援する。
⑹ 会員表彰規程に該当する者を表彰する。

9　福利厚生・表彰・慶弔事業

会員の福利厚生、表彰及び慶弔に関する事業を行う。

⑴ 現在の契約施設のフリーデンダイニング、レンブラントホテル東京町田及び東横イン横浜線淵野辺駅南口の3施設を引き続きホームページで広報する。今後も良質な契約施設を増やし、会員の福利厚生に役立てる。
⑵ 本会の会員表彰規程に基づき会員の表彰を行う。
⑶ 本会の慶弔規程に基づく弔慰金等、災害救助法が適用された市町村に居住する正会員の住居が罹災したときの見舞金（10,000円、支部経由）等を支給する。

10 代議員及び役員（理事及び監事）の任期中に1回は対面開催（オンラインと併用）とする。それ以外はオンライン開催とする。

⑴ 定時代議員会 令和8年6月（予定）
⑵ 理事会
第1回理事会 令和8年5月（予定）
第2回理事会 令和8年6月（予定）

第3回理事会 令和9年3月（予定）（対面開催）
⑶ 担当理事会 必要に応じて開催
⑷ 委員会
ア 交流委員会 必要に応じて開催
イ 広報委員会 必要に応じて開催

11 麻布獣医学園次期卒業生理事及び評議員の推薦

麻布獣医学園から本会に同学園の次期卒業生理事及び評議員の推薦依頼があり、本会から候補者を推薦する。任期は、令和9年6月開催の令和8年度決算に係る定時評議員会の翌日から、令和13年6月開催の令和12年度決算に係る定時評議員会の日までになる。

■令和8年度収支予算書

（令和8年4月1日から令和9年3月31まで）

（単位：円）

科　目	予　算　額	前年度予算額	増　減
Ⅰ　事業活動収支の部			
1,事業活動収入			
（1）特定資産運用収入			
特定資産利息収入	13,000	500	12,500
特定資産運用収入計	13,000	500	12,500
（2）受取会費・入会金収入			
正会員会費収入	5,600,000	5,600,000	0
準会員会費収入	1,212,000	1,212,000	0
入会金収入	16,200,000	16,200,000	0
受取会費・入会金収入計	23,012,000	23,012,000	0
（3）事業収入			
自販機収入	3,200,000	3,200,000	0
複写機収入	50,000	100,000	△ 50,000
事業収入計	3,250,000	3,300,000	△ 50,000
（4）卒業生個人情報管理経費補助金収入			
卒業生個人情報管理経費補助金収入	1,500,000	1,500,000	0
卒業生個人情報管理経費補助金収入計	1,500,000	1,500,000	0
（5）雑収入			
雑収入	6,020,000	20,000	6,000,000
利息収入	50,000	5,000	45,000
雑収入計	6,070,000	25,000	6,045,000
（6）寄付金収入			
寄付金収入	10,000	10,000	0
寄付金収入計	10,000	10,000	0
事業活動収入計	**33,855,000**	**27,847,500**	**6,007,500**
2,事業活動支出			
（1）事業費支出			
全会員共通支出	4,100,000	6,300,000	△2,200,000
①公開講座開催（麻布大学アカデミー）	**0**	**0**	**0**
②大学祭参加費	1,100,000	1,100,000	0
交流会費	300,000	300,000	0
③会報発行費（印刷）	400,000	900,000	△ 500,000
同上（発送費）	1,100,000	2,500,000	△ 1,400,000
④卒業生個人情報システム費	900,000	1,100,000	△ 200,000
⑤ホームページ運営費	300,000	300,000	0
⑥頒布物品製作費	0	100,000	△ 100,000
⑦卒業生個人情報調査費	0	0	0
正会員対象支出	**5,000,000**	**4,620,000**	**380,000**
①支部活動支援費	3,200,000	3,200,000	0
②正会員勧誘促進費	200,000	220,000	△ 20,000
③部会活動費（獣医部会）	600,000	0	600,000
部会活動費（動物応用部会）	300,000	300,000	0
部会活動費（生命・環境科学部会）	300,000	300,000	0
④福利厚生事業費	400,000	600,000	△ 200,000
準会員対象支出	**5,250,000**	**5,250,000**	**0**
①奨学基金貸与	0	0	0
②課外活動助成費	800,000	800,000	0
③卒業(入学）記念品・表彰	4,200,000	4,200,000	0
④クラス会・県人会開催支援	200,000	200,000	0
⑤就職支援	0	0	0
⑥退会返還金	50,000	50,000	0
事業税	**800,000**	**900,000**	**△ 100,000**
事業費支出計	**15,150,000**	**17,070,000**	**△1,920,000**
（2）管理費支出			
給与手当支出	6,200,000	5,600,000	600,000
臨時雇用賃金支出	1,900,000	2,500,000	△ 600,000
福利厚生支出	800,000	700,000	100,000
退職金支出	0	0	0
会議費支出	2,400,000	3,400,000	△ 1,000,000
交際費支出（慶弔費等）	100,000	100,000	0
コピーサービス消耗品費支出	10,000	10,000	0
事務管理費	520,000	520,000	0
備品費支出	100,000	3,500,000	△ 3,400,000
印刷・消耗品費支出	1,500,000	700,000	800,000
通信運搬費支出	2,300,000	500,000	1,800,000
光熱水費支出	1,000,000	1,200,000	△ 200,000
雑支出（振込手数料等）	320,000	300,000	20,000
公租公課(収入印紙等)	50,000	0	50,000
委託費（税理士等）	700,000	600,000	100,000
寄付金（奨学金）	0	0	0
管理費支出計	**17,900,000**	**19,630,000**	**△ 1,730,000**
事業活動支出計	**33,050,000**	**36,700,000**	**△ 3,650,000**
事業活動収支差額	**805,000**	**△ 8,852,500**	**9,657,500**
Ⅱ投資活動収支の部			
1,　投資活動収入			
（1）特定資産取崩収入			
運営資金積立金資産取崩収入	0	0	0
特定資産取崩収入計	0	0	0
投資活動収入計	**0**	**0**	**0**
2,　投資活動支出			
（1）特定資産取得支出			
奨学基金資産取得支出	100	100	0
退職給付引当金資産取得支出	200,050	200,050	0
同窓会基本金資産取得支出	500	500	0
運営資金積立金資産取得支出	50	50	0
特定資産取得支出計	200,700	200,700	0
投資活動支出計	**200,700**	**200,700**	**0**
投資活動収支差額	**△ 200,700**	**△ 200,700**	**0**
Ⅲ財務活動収支の部			
1,　財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	
2,　財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	
財務活動収支差額	0	0	
Ⅳ予備費支出	600,000	600,000	0
当期収支差額	**4,300**	**△ 9,653,200**	**9,657,500**
前期繰越収支差額	**8,355,870**	**18,009,070**	**△ 9,653,200**
次期繰越収支差額	**8,360,170**	**8,355,870**	**4,300**

■令和7年度決算承認

令和7年度の次の書類について承認を求めます。

【承認】

1 収支計算書（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位：円）

科　目	予　算　額	決　算　額	差　異
Ⅰ事業活動収支の部			
1,事業活動収入			
（1）特定資産運用収入			
特定資産利息収入	500	51,737	△ 51,237
特定資産運用収入計	500	51,737	△ 51,237
（2）受取会費・入会金収入			
正会員会費収入	5,600,000	5,489,000	111,000
準会員会費収入	1,212,000	1,341,000	△ 129,000
入会金収入	16,200,000	17,280,000	△ 1,080,000
受取会費・入会金収入計	23,012,000	24,110,000	△ 1,098,000
（3）事業収入			
自販機収入	3,200,000	3,387,872	△ 187,872
複写機収入	100,000	47,770	52,230
事業収入計	3,300,000	3,435,642	△ 135,642
（4）卒業生個人情報管理経費補助金収入			
卒業生個人情報管理経費補助金収入	1,500,000	1,500,000	0
卒業生個人情報管理経費補助金収入計	1,500,000	1,500,000	0
（5）雑収入			
雑収入	20,000	12,000	8,000
利息収入	5,000	55,035	△ 50,035
雑収入計	25,000	67,035	△ 42,035
（6）寄付金収入			
寄付金収入	10,000	0	10,000
寄付金収入計	10,000	0	10,000
事業活動収入計	**27,847,500**	**29,164,414**	**△ 1,316,914**
2,事業活動支出			
（1）事業費支出			
全会員共通支出	**6,300,000**	**4,169,142**	**2,130,858**
①公開講座開催（麻布獣医学会）	0	0	0
②大学祭参加費	1,100,000	775,714	324,286
交流会費	300,000	0	300,000
③会報発行費（印刷）	900,000	530,200	369,800
同上（発送費）	2,500,000	1,705,932	794,068
④卒業生個人情報システム費	1,100,000	1,100,000	0
⑤ホームページ運営費	300,000	57,296	242,704
⑥頒布物品製作費	100,000	0	100,000
正会員対象支出	**4,620,000**	**2,663,734**	**1,956,266**
①支部活動支援費	3,200,000	2,126,632	1,073,368
②正会員勧誘促進費	220,000	134,020	85,980
③部会活動費（獣医部会）	0	0	0
部会活動費（動物応用部会）	300,000	271,902	28,098
部会活動費（生命・環境科学部会）	300,000	91,080	208,920
④福利厚生事業費	600,000	40,100	559,900
準会員対象支出	**5,250,000**	**4,996,974**	**253,026**
②課外活動助成費	800,000	800,000	0
③卒業記念品・表彰	4,200,000	4,097,974	102,026
④クラス会・県人会開催支援	200,000	65,000	135,000
⑤就職支援	0	0	0
⑥退会返還金	50,000	34,000	16,000
事業税	900,000	436,700	463,300
事業費支出計	**17,070,000**	**12,266,550**	**4,803,450**
（2）管理費支出			
給与手当支出	5,600,000	4,892,814	707,186
臨時雇用賃金支出	2,500,000	1,615,084	884,916
福利厚生支出	700,000	575,443	124,557
会議費支出	3,400,000	700,340	2,699,660
交際費支出（慶弔費等）	100,000	22,679	77,321
コピーサービス消耗品費支出	10,000	5,104	4,896
事務管理費	520,000	495,660	24,340
備品費支出	3,500,000	2,114,090	1,385,910
印刷・消耗品費支出	700,000	429,395	270,605
通信運搬費支出	500,000	159,942	340,058
光熱水費支出	1,200,000	912,175	287,825
雑支出（振込手数料等）	300,000	170,214	129,786
公租公課（登記等税金）	600,000	0	600,000
委託費（税理士等）	0	567,820	△ 567,820
管理費支出計	**19,630,000**	**12,660,760**	**6,969,240**
事業活動支出計	**36,700,000**	**24,927,310**	**11,772,690**
事業活動収支差額	**△ 8,852,500**	**4,237,104**	**△ 13,089,604**
Ⅱ投資活動収支の部			
1,投資活動収入			
（1）特定資産取崩収入			
奨学基金資産取崩収入	0	0	0
退職給付特定資産取崩収入	0	0	0
運営資金積立金資産取崩収入	0	0	0
特定資産取崩収入計	0	0	0
投資活動収入計	**0**	**0**	**0**

2,投資活動支出			
（1）特定資産取得支出			
奨学基金資産取得支出	100	19,708	△ 19,608
退職給付引当金資産取得支出	200,050	200,771	△ 721
同窓会基本金資産取得支出	500	23,957	△ 23,457
運営資金積立金資産取得支出	50	7,301	△ 7,251
特定資産取得支出計	200,700	251,737	△ 51,037
投資活動支出計	**200,700**	**251,737**	**△ 51,037**
投資活動収支差額	**△ 200,700**	**△ 251,737**	**51,037**
Ⅲ財務活動収支の部			
1，財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	
2，財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	
財務活動収支差額	0	0	
Ⅳ予備費支出	600,000	0	600,000
当期収支差額	**△ 9,653,200**	**3,985,367**	**△ 13,638,567**
前期繰越収支差額	**18,009,070**	**24,343,078**	**△ 6,334,008**
次期繰越収支差額	**8,355,870**	**28,328,445**	**△ 19,972,575**

2 貸借対照表

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　　減
Ⅰ 資 産 の 部			
1．流動資産			
（1）現金預金			
現　金	385,746	649,351	△263,605
普通預金	31,142,910	25,520,588	5,622,322
現金預金合計	31,528,656	26,169,939	5,358,717
（2）その他流動資産			
未収金	105,519	115,092	△9,573
前払金	37,100	12,335	24,765
貯蔵品	502,996	482,866	20,130
その他流動資産合計	645,615	610,293	35,322
流動資産合計	32,174,271	26,780,232	5,394,039
2．固定資産			
（1）特定資産			
奨学基金資産	12,963,988	12,944,280	19,708
退職給付引当金資産	602,151	401,380	200,771
同窓会基本金資産	26,494,071	26,470,114	23,957
運営資金積立金資産	3,738,094	3,730,793	7,301
特定資産合計	43,798,304	43,546,567	251,737
（2）その他固定資産			
建物	151,128	169,668	△18,540
什器備品	805,130	0	805,130
ソフトウェア	1,151,975	0	1,151,975
その他固定資産合計	2,108,233	169,668	1,938,565
固定資産合計	45,906,537	43,716,235	2,190,302
資産合計	**78,080,808**	**70,496,467**	**7,584,341**
Ⅱ 負 債 の 部			
1．流動負債			
未払金	2,429,999	679,532	1,750,467
前受金	613,800	1,227,600	△613,800
預り金	299,031	47,156	251,875
賞与引当金	240,000	193,000	47,000
流動負債合計	3,582,830	2,147,288	1,435,542
2．固定負債			
退職給付引当金	573,000	380,000	193,000
固定負債合計	573,000	380,000	193,000
負債合計	**4,155,830**	**2,527,288**	**1,628,542**
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1．一般正味財産	73,924,978	67,969,179	5,955,799
（うち特定資産への充当額）	(4,340,245)	(4,132,173)	(208,072)
正味財産合計	73,924,978	67,969,179	5,955,799
負債 及び 正味財産合計	**78,080,808**	**70,496,467**	**7,584,341**

3 財務諸表に対する注記

「公益法人会計基準」を採用している

⑴ 重要な会計方針

ア 固定資産の減価償却の方法 定額法によっている。

イ 引当金の計上基準

・賞 与 引 当 金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

⑵ 特定資産の増減額とその残高

特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
奨学基金資産	12,944,280	19,708	0	12,963,988
退職給付引当資産	401,380	200,771	0	602,151
同窓会基本金資産	16,000,000	0	0	16,000,000
	88,727	333	0	89,060
	10,000,000	0	0	10,000,000
	381,387	23,624	0	405,011
同窓会基本金資産計	26,470,114	23,957	0	26,494,071
運営資金積立資産	3,730,793	7,301	0	3,738,094
合　　計	43,546,567	251,737	0	43,798,304

⑶ 収支計算書に対する注記

ア 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金・未払金、預り金、前払金・前受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記イに記載する通りである。

イ 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

（単位：円）

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	26,169,939	31,528,656
未収金	115,092	105,519
前払い金	12,335	37,100
合計	26,297,366	31,671,275
未払金	679,532	2,429,999
前受金	1,227,600	613,800
預り金	47,156	299,031
合計	1,954,288	3,342,830
次期繰越収支差額	24,343,078	28,328,445

4 正味財産増減計算書

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
①特定資産運用益			
特定資産運用益	51,737	12,071	39,666
特定資産運用益計	51,737	12,071	39,666
②受取会費・入会金			
正会員会費	5,489,000	5,707,000	△218,000
準会員会費	1,341,000	1,305,000	36,000
入会金	17,280,000	16,920,000	360,000
受取会費・入会金計	24,110,000	23,932,000	178,000
③事業収益			
自販機収益金	3,387,872	3,577,797	△189,925
複写機収益金	47,770	72,000	△24,230
事業収益金計	3,435,642	3,649,797	△214,155
④卒業生個人情報管理経費補助金			
卒業生個人情報管理経費補助金	1,500,000	1,500,000	0
卒業生個人情報管理経費補助金計	1,500,000	1,500,000	0
⑤雑収益			
雑収益	12,000	0	12,000
受取利息	55,035	15,719	39,316
雑収益計	67,035	15,719	51,316
⑥受取寄付金			
寄付金	0	20,000	△20,000
受取寄付合計	0	20,000	△20,000
⑦奨学基金返済金			
奨学基金返済金	0	0	0
奨学基金返済金	0	0	0
経常収益計	**29,164,414**	**29,129,587**	**34,827**
（2）経常費用			
①事業費			
全会員共通	4,169,142	4,808,980	△639,838
正会員対象	2,663,734	3,258,764	△595,030
準会員対象	4,976,844	2,731,734	2,245,110
事業税	436,700	596,500	△159,800
事業費計	12,246,420	11,395,978	850,442
②管理費			
給与手当	4,699,814	4,468,933	230,881
賞与引当金繰入	240,000	193,000	47,000
臨時雇賃金	1,615,084	1,602,740	12,344
退職給付引当金繰入	193,000	193,000	0
福利厚生費	575,443	607,188	△31,745
会議費	700,340	1,372,060	△671,720
交際費（慶弔費等）	22,679	32,826	△10,147
コピーサービス消耗品費	5,104	4,674	430
事務管理費	495,660	510,323	△14,663
印刷・消耗品費	429,395	718,917	△289,522
通信運搬費	159,942	141,038	18,904
光熱水費	912,175	1,062,299	△150,124
雑費（振込手数料等）	170,214	165,820	4,394
公租公課	0	32,850	△32,850
委託費	567,820	510,840	56,980
減価償却費	175,525	189,574	△14,049
管理費計	10,962,195	11,806,082	△843,887
経常費用計	**23,208,615**	**23,202,060**	**6,555**
評価損益等調整前当期経常増減額	**5,955,799**	**5,927,527**	**28,272**
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	**5,955,799**	**5,927,527**	**28,272**
2．経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
（2）経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
税引前当期一般正味財産増減額	**5,955,799**	**5,927,527**	**28,272**
当期一般正味財産増減額	**5,955,799**	**5,927,527**	**28,272**
一般正味財産期首残高	**67,969,179**	**62,041,652**	**5,927,527**
一般正味財産期末残高	**73,924,978**	**67,969,179**	**5,955,799**
Ⅱ指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ正味財産期末残高	**73,924,978**	**67,969,179**	**5,955,799**

令和７年度 同窓会 年会費納入について

（人）

支部＼部会	獣医	動物応用	生命・環境科学	特別会員	未記載	合計
北海道	60	4	4			68
青森県	14		2			16
岩手県	24	3	3			30
宮城県	19	1	2			22
秋田県	20	2	5			27
山形県	57					57
福島県	40		1			41
茨城県	57					57
栃木県	48	4	3			55
群馬県	69	2	4			75
埼玉県	48	2	2			52
千葉県	84	3	13			100
山梨県	54		1			55
東京都						0
神奈川県	124	1				125
横浜市	107	3	3	1		114
新潟県	56	5	7			68
富山県	26		3			29
石川県	49					49
福井県	17	1	1			19
長野県	91		9			100
岐阜県	32					32
静岡県	72	3	14			89
愛知県	47	2				49
三重県	39					39
滋賀県	7					7

支部＼部会	獣医	動物応用	生命・環境科学	特別会員	未記載	合計
京都府	15					15
大阪府	45		3			48
兵庫県	99	4	3			106
奈良県	18					18
和歌山県	5		1			6
鳥取県	18	2				20
島根県	33	2	3			38
岡山県	44	1	1			46
広島県	74	3	7			84
山口県	27	2	2			31
徳島県	47					47
香川県	55					55
愛媛県	88					88
高知県	49	1				50
福岡県	56	2	3			61
佐賀県	16	3	1			20
長崎県	18					18
熊本県	49					49
大分県	20	2				22
宮崎県	27	3	2			32
鹿児島県	78	2				80
沖縄県	6					6
学園	29	11	11			51
支部合計	2,177	74	114	1	0	2,366
直納	181	92	148			421
総合計	2,358	166	262	1	0	2,787

※年会費納入をありがとうございました

※直納：本部直接納入

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします

死亡年	月	氏名	卒業年	居住地
令和3年	3月	島　猛	V昭和35年卒	栃木県
	11月	渡邉　征	V昭和38年卒	神奈川県
	12月	上田　光政	V昭和34年卒	鳥取県
		椿　志郎	V昭和37年卒	群馬県
令和4年	12月	石渡　祐吉	V昭和35年卒	埼玉県
令和5年	－	豊田　素正	V昭和35年卒	栃木県
	－	酒井　晃	V昭和44年卒	長野県
	1月	普入　守彦	A平成3年卒	神奈川県
	11月	丸山　謙吉	V昭和31年卒	広島県
	12月	足達　卓治	V昭和23年卒	東京都
令和6年	－	磯部　芳郎	V昭和37年卒	東京都
	－	奈須　久岳	V昭和38年卒	宮崎県
	3月	工藤　忠雄	V昭和31年卒	神奈川県
		五十嵐　哲雄	V昭和36年卒	山形県
	4月	小竹　信治	V昭和20年卒	北海道
		宮地　直子	E平成9年卒	静岡県
	5月	大内　勝之	V昭和38年卒	兵庫県
	9月	菊池　雲及	V昭和34年卒	栃木県
	10月	吉田　洋子	V昭和50年卒	静岡県
	11月	黒川　雄二郎	V昭和57年卒	熊本県
	12月	荒川　龍	V昭和23年卒	栃木県
		山本　幾也	V昭和36年卒	和歌山県
令和7年	－	小牧　千城	V昭和37年卒	山形県
	1月	守屋　典彦	V昭和28年卒	岡山県
		住友　義典	V昭和46年卒	徳島県
	4月	西谷　恒造	V昭和27年卒	広島県
		岩村　一志	V昭和52年卒	栃木県
	5月	長南　茂樹	V昭和25年卒	神奈川県
	6月	尾谷　幸男	V昭和55年卒	兵庫県
	8月	野田　剛	V昭和43年卒	新潟県
	9月	野田　由美子	V昭和42年卒	広島県

死亡年	月	氏名	卒業年	居住地
令和7年	9月	小口　信保	H昭和58年卒	長野県
	10月	廣田　浩二	V昭和37年卒	群馬県
	11月	日笠　重雄	V昭和28年卒	岡山県
		川端　みどり	A昭和56年卒	大阪府
	12月	松本　弘光	V昭和36年卒	香川県
		青木　久弥	V昭和24年卒	東京都
		小松嵜　潤之	V昭和53年卒	茨城県
令和8年	1月	川上　達雄	V昭和31年卒	兵庫県
		髙橋　齊	V昭和33年卒	神奈川県
		岩野　武	V昭和33年卒	新潟県
	2月	諸岡　健一	V昭和44年卒	神奈川県
		青山　公哉	V昭和54年卒	愛知県
		猪野　正毅	V昭和41年卒	埼玉県
	3月	石井　達夫	V昭和38年卒	長野県
		岡田　信之	V昭和37年卒	栃木県
		片桐　明人	V昭和52年卒	長野県
		伊藤　節郎	V昭和46年卒	東京都
		箕輪　光	V昭和36年卒	北海道
	4月	髙橋　徹	V昭和46年卒	北海道
		古川　隆弘	V平成5年卒	埼玉県
		大久保　明彦	V昭和31年卒	京都府
		大川　秀求	V昭和44年卒	茨城県
		加留部　政義	V昭和30年卒	福岡県
	6月	丹　幸大	V昭和52年卒	愛媛県
		山下　洋治郎	V昭和47年卒	山形県
		西谷　克征	V昭和41年卒	京都府
	7月	大川　久美子	H昭和51年卒	富山県
		木山　雅晴	V平成11年卒	千葉県
		木藤　博	V昭和39年卒	徳島県
		真鍋　紘一	V昭和40年卒	徳島県
	8月	武藤　眞	V昭和46年卒	東京都

（敬称略　V：獣医学科　A：環境畜産学科　E：環境保健学科　H：衛生技術学科）

同窓会Information

01 令和8年度 大学祭「Zooと楽しいアザブートピア」
同窓会コーナー 開催予定 10月24日(土)・25日(日)

今年も同窓会コーナーでは、支部からの名産品の販売と動物相談コーナーを開催いたします。
同窓会員のみなさまご協力どうぞよろしくお願いいたします。ぜひぜひ遊びに来てください !!





「環境政策学科」卒業生みなさん！懇談会場を開設します

卒業生同士および先生方との懇談の場を設けます。模擬店で購入した飲食物を片手に、懐かしの資料や写真を見ながら思い出話をしませんか？皆様お気軽にお越し下さい!!

8号館8402教室
24・25日 9:00～17:00



皆様お気軽にお越し下さい！

支部からの名産品

千葉県支部「落花生」

恒例の落花生販売は今年も予定しています。
1日目で完売しますので、お早めにお求めください。

兵庫県支部「丹波黒豆枝豆と黒にんにく」

すっかり定番！今年も丹波黒豆枝豆を販売します。
夜中に出発、朝到着の黒豆の枝豆を堪能してください！

動物相談コーナー

現役臨床獣医師の卒業生による動物相談は、毎年人気のブースとなっています。今年もご協力どうぞよろしくお願いいたします。

02 麻布大学 動物応用科学科「創設50周年記念祝賀会」

令和8年11月14日(土) 開催予定

麻布大学獣医学部に家畜環境学科が開設された1976 年から、環境畜産学科(1980 年)、動物応用科学科(1994 年)へと名称を変え本学科は、創設 50 周年を迎えました。

【創設50周年記念講演】

「動物応用科学科の創設・現在・未来」
政岡俊夫 名誉教授、永澤美保 学科長、伊藤潤哉 獣医学部長

【記念講演 卒業生報告】

「麻布で学んだ動物行動学からアニマルウェルフェアの最前線へ システム行動生物学が拓く人と家畜の未来」
新村毅(東京農工大学　教授/2009年麻布大学大学院修了)

日　時	令和8年11月14日(土) 13:00～16:00 〔受付 12:30〕
会　場	麻布大学 8号館 百周年記念ホール
懇親会	卒業生 5,000円(学生無料)
申　込	麻布大学同窓会事務局 doso@azabu-u.ac.jp または右QRコードより お願いいたします。
主　催	麻布大学同窓会 動物応用部会

ご参加をお待ちしております

03 同窓会ホームページ紹介「麻布は、”桜”」

本学元学長 浅利昌男先生が、大正時代の貴重な獣医学雑誌の記事をもとに、110 年以上前の麻布獣医畜産学校をはじめとする私立三獣医学校の姿を論文としてまとめました。

校長や学生の様子、卒業式の雰囲気など、黎明期の母校を生き生きと伝える記録です。

難解な文語体を現代語に訳した資料も同窓会ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞに掲載していますので、112 年前へ思いを馳せながら、母校の歴史をぜひご覧ください。

LINE公式アカウントをはじめました

ID @723meuhc

同窓会活動の近況や大学構内の写真を配信しています。ぜひ登録をお願いします。

会報は今年度より年1回の発行となります。

一般社団法人麻布大学同窓会　広報委員会
委員長　：　田原口智士
委　員　：　飯塚　修、井上真紀、黒田聡史、島津徳人
　　曽川一幸、市原伸恒、葉山　俊
印　刷　：　株式会社ポストインネットワーク